



てんとんだよい

児童発達支援

令和 7 年 6 月 24 日

放課後等デイサービス

てんとん♪ 1くみ・2くみ

NO.63

梅雨の季節を迎え、草花や生き物たちがいきいきと輝く時期となりました。子どもたちは療育室で元気一杯過ごしています。六月は気温や湿度の変化が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。てんとんでは、引き続き感染症対策や体調管理に努め、子どもたちが穏やかに過ごせるよう、スタッフが連携して行ってまいります。

施設長 峯野

7日に大和高田まで『こども建設王国 2025』へ行ってきました!工具を使ったり、重機に乗ったり、自衛官に変身したり、ドローンを飛ばしたり思いっきり楽しみました。最後は抽選会で大いに盛り上がり幕を閉じました。

1くみ お部屋の天井からは色とりどりのカエル🐸のてるてる坊主が楽しそうな表情でぶら下がっています。そのおかげで?お天気が続き公園遊びや虫捕りなどで元気一杯過ごしています。室内遊びではレゴでコマを作り、自分たちの出来栄を競い合っています。何とも言えず微笑ましい姿です。



2くみ 製作で平たく丸めた紙粘土にお花紙を差して紫陽花を作りました。単色にする子もいれば、カラフルな紫陽花にする子もいました。また、トマト🍅とサニーレタスの苗を植えて、「たくさん食べたいね♪」と皆で心待ちにしているところです。



おしえて!くまてん



子どもの不適切行動の原因と回避

1. 子どもの言語的発達と身体的発達の速度差。

子どもは言語的発達よりも身体的発達が早く進むため自分の不満や感情を言葉で表現出来ない状況に陥りやすく、これが物を投げるなどの行動につながる可能性がある。

2. 言語的発達を促進する必要性。子どもが物を投げるなどの行動を回避するには、一時的にも言語的発達を身体的発達よりも促進し上回らせ、言葉で自己表現できる能力を高める必要がある。

3. 共感と代弁による言語発達の促進。子どもの気持ちに共感し、寄り添い「こうでこうで嫌だったんだよね」と根気強く代弁することで、子どもの言語的発達が身体的発達を上回り、不適切な行動が減少する。

